

2月10日(金)、「早寝早起き朝ごはん」運動(生活習慣の改善)の推進に関する取組として、備前中学校区の小中学校で実施している「メディアスリム化活動」が優れた取組と認められ、文部科学大臣から表彰を受けました。(岡山県から2校が表彰されました。)

備前中学校での「メディアスリム化活動」は、保健委員会が中心となり、定期考査前の期間に実施しています。メディアから離れる時間を設定し、配付された「オクトパスボックス」にスマートフォンを入れます。心身の健康を保つと同時にメディアにあてていた時間を勉強や家族との時間に変えていこうというねらいもあります。

生徒の取組が評価されたことは大変うれしいことです。

